

稲穂金山 ~第53号~ まちづくりセンターだより

発行人：稲穂金山まちづくりセンター
〒006-0033 札幌市手稲区稲穂3条5丁目1-28
電話 684-4020 FAX 684-0349
(平成30年3月20日発行)

(稲穂金山まちセンHP) http://www.city.sapporo.jp/teine/machi_center/inahokanayama/index.html

2月24日(土)、北海道手稲養護学校で、稲穂金山健康づくり事業「健康っていいね♪稲穂金山」が開催され、近隣住民等102人が参加し、健康づくりに取り組みました。



「健康っていいね♪稲穂金山」開催!



～寒い季節も健康で過ごすために～

「健康体操エリア」では、「脳のイキイキ体操」「手ぬぐいゆったりストレッチ」「お家でもできるロコモ予防体操」の3つが行われました。

一方、「体力チェック・健康情報エリア」では、体力測定や骨密度測定を実施。測定結果を基に相談コーナーで医療機関のスタッフに相談する参加者の姿も見られ、参加者はそれぞれ健康について理解を深めました。



また、「元気でいられる健康情報」コーナーでは、認知症予防など健康づくりに関するさまざまなパンフレットを手にとったり、脳のトレーニング問題に取り組んでいました。

ふれあいもちつき大会開催

11月4・11日(土)、稲穂・金山児童会館で「ふれあい餅つき大会」が開催されました。

その場で蒸し上げられた餅米が次々と臼に運ばれ、「よいしょ！」のかけ声に合わせて、手馴れた手つきで大人たちが餅をついた後、小さな子どもたちも、子ども用の臼と杵で餅つき体験をしました。

つき上がったお餅は参加者に振る舞われ、三世代交流を心から楽しんでいる様子でした。



「あべかわきなこ」「あんこ」「大根おろし」「納豆」をお好みでトッピングし、さまざまな味を堪能しました♪



冬の交通安全市民総ぐるみ運動



11月13日(月)、稲穂金山連合町内会連絡協議会主催による冬の交通安全市民総ぐるみ運動が行われました。

子どもたちの通学時間に合わせて、町内会役員や交通安全指導員、スクールガード、交通安全母の会会員などが集まり、国道5号線沿いなどの主要交差点で啓発活動を行いました。参加者は、交通安全旗を手に、行き交う自動車に安全運転を訴えていました。





～スポーツで世代間交流～ 稲穂金山スポーツレクリエーション(運動会)

11月26日(日)、稲穂小学校の体育館で、「稲穂金山スポーツレクリエーション(運動会)」が開催され、稲穂金山地区の住民約180人が、さまざまな競技を通じて親睦を深めました。

この日集まった参加者は、大玉転がしやじゃんけんリレーなど、子どもから高齢者までが一緒になって6つの競技と1アトラクションを楽しみました。



小学生のリレーは今回初の競技でしたが、低学年から高学年まで熱戦を繰り広げ、この日一番の盛り上がりを見せました。また、パン食い競争では大きく口を開けても顔がパンに当たってうまく取れず、悪戦苦闘する参加者に、会場からは笑いや声援が起こっていました。



第2回稲穂金山地区「見守り活動」研修会



12月7日(木)、稲穂会館において、稲穂金山地区「見守り活動」研修会が開催されました。

活動発表では、稲穂新栄町内会厚生部長の中川玲司氏と金山滝見町町内会会長の高橋広幸氏及び福祉部長の前田昌彦氏の発表がありました。

後半のグループ懇談では、参加者が自分の地域の状況について報告するとともに、これからの見守り活動について意見交換を行いました。



百人一首大会&漬物コンクール

1月7日に稲穂会館（稲穂連合町内会主催）・12日に稲穂児童会館（福祉のまち推進センター主催）にて、「百人一首大会」が開催されました。

両会場ともに迫力ある試合が展開され、勝負が決まると観客から拍手が送られていました。



また7日は、百人一首大会に並行して「漬物コンクール」が行われ、町内会員らが趣向を凝らした「鮭の飯ずし」や「ザーサイ」など自慢の15品が出品されました。

会場を訪れた地域住民らは、さまざまな種類の丹精込めた漬物を試食し、好みの品に投票していました。



「稲穂金山雪だるまづくり」

2月6日（火）稲穂会館の駐車場で「稲穂金山雪だるまづくり」が開催されました。

稲穂児童会館子育てサロンの親子や、やまなみ保育園の園児など計53名が参加し、子どもたちが目や鼻、口を取り付け、最後にマフラーを巻いたり帽子をかぶせたりして、雪だるまを完成させました。

他にも、滑り台が作られ、チューブ滑りを楽しむ子どもたちで賑わっていました。

豚汁とおにぎりが振る舞われ、「すごく美味しい！おかわり！」と元気な声を上げていた子どもたち

